

機械器具 54 医療用捲綿子 医科用捲綿子（10172000）
一般医療機器

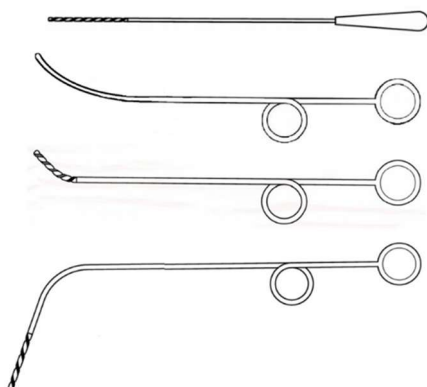
捲 綿 子

【禁忌・禁止】

- ・ 洗浄前に一次消毒は行わないこと。
[付着物の変性固着の原因になります]
- ・ 使用前に必ず先端部点検を実施し、異常がある場合は使用を中止すること。

【形状・構造及び原理等】

形状(代表例)



種類

- ・ 捲綿子 ルーツェ氏
- ・ 捲綿子 ハルトマン氏
- ・ 捲綿子 ペルテソン氏

体に接触する部分

各部の名称	原材料
本体	ステンレス

【使用目的又は効果】

診察又は手術の際に皮膚や組織、異物等をつまみ、又は把持するために用いる。身体の一部及び体内で薬剤を塗布すること、治療を適用すること、若しくは検査のための試料を採取すること、又は体内に装着した機械器具の清掃を体組織に触れうる方法で行うことを目的とした器具をいう。アプリケーションには様々な種類があり、通常、専用の機能をもつ。本品は再使用可能である。

【使用方法等】

1. 先端に綿などの物質のプレジェクトを取り付けて接触可能面に局所投与する。
2. 本品は未滅菌ですので、使用前に必ず洗浄、滅菌を行ってください。([保守・点検に係る事項]参照)

【使用上の注意】

- ・ 使用前の保守油除去
新品器具類は作動を滑らかする等の目的で保守油が付いています。保守油を次の方法により除去してから洗浄・滅菌処理を行ってください。保守油が付着したまま高圧蒸気滅菌すると器具が変色する原因になります。
[保守油の除去方法]
エタノール浸漬または保守油除去用洗浄剤により保守油を除去し乾燥を行ってください。一度で除去しきれない場合は、2～3度同様の作業を行ってください。
[保守油除去後の処理]
潤滑剤は水溶性潤滑剤を使用してください。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

貯蔵・保管は洗浄をした後、腐食・変色・シミを防ぐために保管期間の長短にかかわらず必ず乾燥させてください。
可動部は水溶性潤滑剤を塗布し保管すること。

使用期間

製品の一部分にでも、変色・腐食・キズ・破損・サビなどの損傷や劣化が見られた時、製品性能の維持が出来ない場合は、新しい製品と交換してください。

【保守・点検に係る事項】

取扱い

- ・ 粗雑な扱いは避け、十分注意して取り扱ってください。
- ・ 洗浄や滅菌前後には、キズ・破損などの損傷や変色・腐食・サビなどの劣化が無いことを必ず確認してください。
- ・ 本品はステンレス製のため、定期的な“着色・錆除去剤”を使ったメンテナンスをお薦めします。

洗浄

- ・ 使用後は付着した血液・体液・組織及び薬液等が乾燥する前に、速やかに柔らかいブラシを使用し洗浄し、汚れや付着物を取り除いてください。磨き粉や金属ワール等の使用は製品表面へのキズや損傷の原因になりますので使用しないでください。
- ・ 洗浄に使用する洗剤は医療用洗剤(pH が中性に近い「≒ pH6～8」洗剤)を使用してください。
- ・ 洗浄装置(ウォッシュャー・ディスインフェクター等)を使用するときは、器具同士が接触して損傷することがないように注意しバケットに収納して洗浄してください。
- ・ 洗浄に使用する水は、蒸留水や脱イオン水をご使用ください。水道水は中に含まれる残留塩素及び有機物質が腐食・変色・シミの原因となります。また、洗剤の残留がないよう十分すすぎを行ってください。
- ・ 洗浄後は直ちに滅菌を行うか、または直ちに乾燥させてください。湿った状態で長時間放置すると器具表面への腐食または変色・シミの原因となります。

滅菌

- ・ 適切な条件で必ず滅菌を行ってください。
- ・ 本製品は下記滅菌が可能です。
 - ☐ 高圧蒸気滅菌(オートクレーブ滅菌)
 - ☐ プラズマ滅菌
 - ☐ LTSF滅菌
 - ☐ EOG滅菌

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者  ケイセイ医科工業株式会社

**〒959-0261新潟県燕市吉田鴻巣96
Tel:0256-92-3582